



国際粉体工業展 東京 2022 出展報告書

『はじめに』

本格的な冬将軍も到来し寒さもひとしお身に染みるところになりましたが、皆様お変わりございませんでしょうか？コロナ感染者も年末年始にかけて拡大していく予想ですが、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

さて2022年12月7日（水）から12月9日（金）までの3日間、東京ビッグサイトにて「国際粉体工業展 東京 2022」が開催されました。当社ブースにもたくさんの方にお立ち寄りいただきまして誠にありがとうございます。

展示会全体の来場者数は下記の結果でした。

日付	登録来場者数	天気	前回（2020）数
12月7日（水）	3,437名	晴れ	1,974名
12月8日（木）	3,745名	晴れ	1,566名
12月9日（金）	4,075名	晴れ	1,520名
合計	11,257名		5,060名

前回2020年の粉体工業展東京では、入場者が5,060名でしたので、今回は2倍以上の入場者となり、少しずつコロナ禍以前の水準に戻ってきています。当社ブースにもコロナ禍以前と変わらないほど、たくさんの方にお越しいただきました。

今回のテーマは『安心・安全・異物対策を考えた粉体プラントエンジニアリング』を掲げ、ユーザーの皆様安心して機器装置をご使用頂けますよう、安全面、作業のし易さ、粉体製品の付加価値と品質向上に貢献できる機器装置や管理ソフトの一例を展示会にてご紹介させて頂きました。

【実機展示製品のご紹介】

『新型 混合機』 トルネードミキサー

トルネードミキサーは、垂直のらせん羽根による原料を持ち上げ・落下・うねりによる運動を繰り返すことで原料特定を損なうことなく混合を行います。

また、解砕チョッパーで更なる攪拌混合を促すことも可能です。

～お引合い・成約状況～

- ◆ 横リボンミキサー更新成約 1 件
- ◆ 横リボンミキサー更新検討テスト 3 件
- ◆ 少ロット切替ミキサー増設テスト 1 件
- ◆ 液添混合テスト 1 件

オプション機構として、自動洗浄シャワーノズルやパルセーターランス（ブリッジブレーカー）を搭載できる点も好評でした。



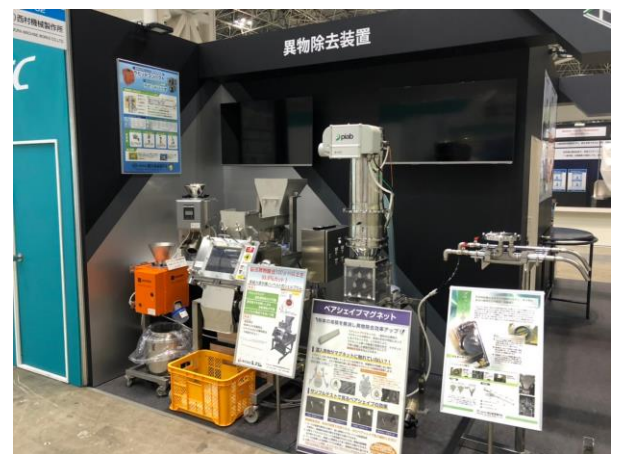
『異物除去機』 ペアシェイプマグネット・落下式金属検出機

ペアシェイプマグネットは、一般的な丸型マグネットとは異なり「しずく型」になっているため、上部堆積を防ぎ鉄粉吸着効率を向上させます。

～お引合い・成約状況～

- ◆ 効果立証テスト依頼 5 件
- ◆ 現場調査依頼 5 件
- ◆ ペアシェイプマグネット BOX 成約 3 件

清掃性向上のサヤ管を装着できる点も好評でした。

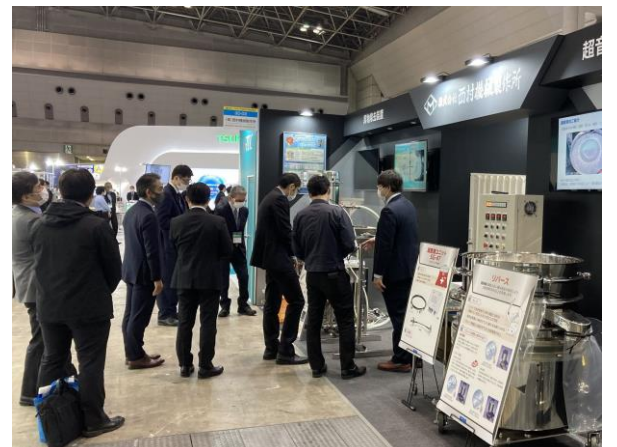


落下式金属検出機は、製造工程中のシュート等に設置する金属異物除去装置です。

～お引合い・成約状況～

- ◆ 効果立証テスト依頼 4 件
- ◆ 現場調査依頼 5 件

マグネットでは除去困難な金属異物対策に好評でした。



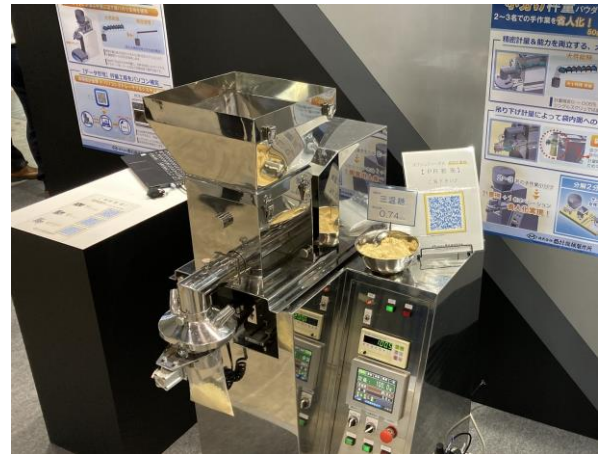
秤量ピッタリの計量機 【少量用】 エヌパックスケール

手作業 2～3 名で行われている粉体小分け計量工程を『1 名オペレーションを可能にする』自動計量機です。

～お客様の声～

- ◆ 大小 2 軸スクリュ構造だからこそ精密計量が可能だね
- ◆ 有害な粉体の発塵を防止できて良い

など、シビアな秤量管理を必要とする粉体計量のご相談を数多く頂きました。吊り下げ計量方式による少量用途です。



秤量ピッタリの計量機 【中量用】 エヌパックスケール

5kg や 10kg など、中量の粉体小分けにご利用頂けるモデルも出展展示しました。台秤クランプを使用し袋を下から支えます。

～お客様の声～

- ◆ 5kg オーバーの手作業計量は大変なので、これは助かる
- ◆ 足踏みリフタ搭載は原料チャージと清掃が簡単そう

といった、実機運用を見越した前向きなご感想を多数頂戴しました。



「完全分級」円形振動ふるい機

粉末の製造工程に欠かせない "ふるい機" について、正転・逆転運動により、完全分級が可能な運転に関する動画、実演を行いました。

～お客様の声～

- ◆ フル機で正転・逆転駆動が出来るなんて知らなかった。
- ◆ 今まで完全分級するのに何回もフル機を通していたので、使えそう。

など、改めてふるい機でも色々な種類がある事を知って頂きました。



『超小型 気流式粉碎機』フェアリーパウダーミル

フェアリーパウダーミルは、店舗の厨房に設置可能なサイズで、誰にでも手軽に製粉できる事が好評いただいております。また、会場では、認知度が高まっている米粉製粉設備のお問い合わせを多数いただきました。

～お客様の声～

- ◆ 小麦粉価格があがり、徐々に米粉に切り替えたい。
お米を自社で製粉できれば、原価を下げる事ができる。
ぜひ計画していきたい。
- ◆ 今注目されている米粉で何が作れるのか知りたかった。
ここにきて、具体的なイメージができて良かった。
- ◆ 役所として、どうにか地元のお米を活用できないかと方法を
探していた。
米粉にすれば、色んな加工食品が作れるので、可能性が広
がった。



今回展示会場では様々な企業様のリアルな声をたくさん伺う事ができました。急激な円安やウクライナの戦争、食料問題など世界情勢が刻々と変化しています。日本では内製化の動きも出てきて、日本企業も国内回帰や国内強化を図る企業も増えてきていると感じました。

当社は今回出展しました機器などを通じて、各企業様の一翼を担う企業になればと思い精進する所存です。